



令和6年6月28日
総合政策局情報政策課
[訂正] 令和7年5月23日

「国土交通月例経済（令和6年6月号）」

国土交通省では、「国土交通月例経済（令和6年6月号）」をとりまとめましたので、お知らせいたします。

また、概況は別紙のとおりです。数値につきましては以下の URL をご覧ください。

建設分野 : https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/r06/06/construction_menu.html

交通分野 : https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/transport/transport_menu.html

「国土交通月例経済」は、建設分野や交通分野の公的統計を始めとしまして、事業者や関係団体が公表しているデータも引用しつつ、主要な項目をまとめて毎月公表しているものです。

令和6年6月28日に公表した「国土交通月例経済（令和6年6月号）」のうち、令和6年2月の普通倉庫の入庫高と回転率の数値とグラフを訂正しましたので、お知らせいたします。

なお、本件につきまして、ご質問やご要望等ございましたら、以下の問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

[問い合わせ先]

総合政策局 情報政策課 森谷、大井

TEL : (03) 5253-8111 (内線 : 28401、28425)

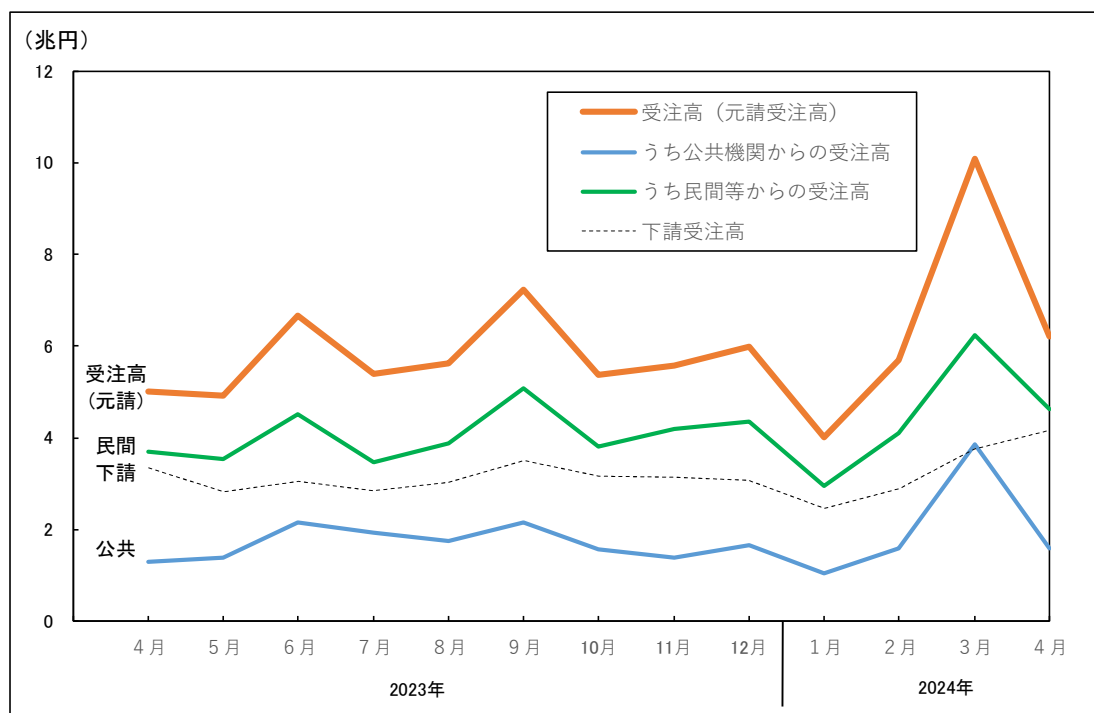
直通 : (03) 5253-8340

国土交通月例経済（令和6年6月号）概況

I 建設分野

1. 建設工事の受注高

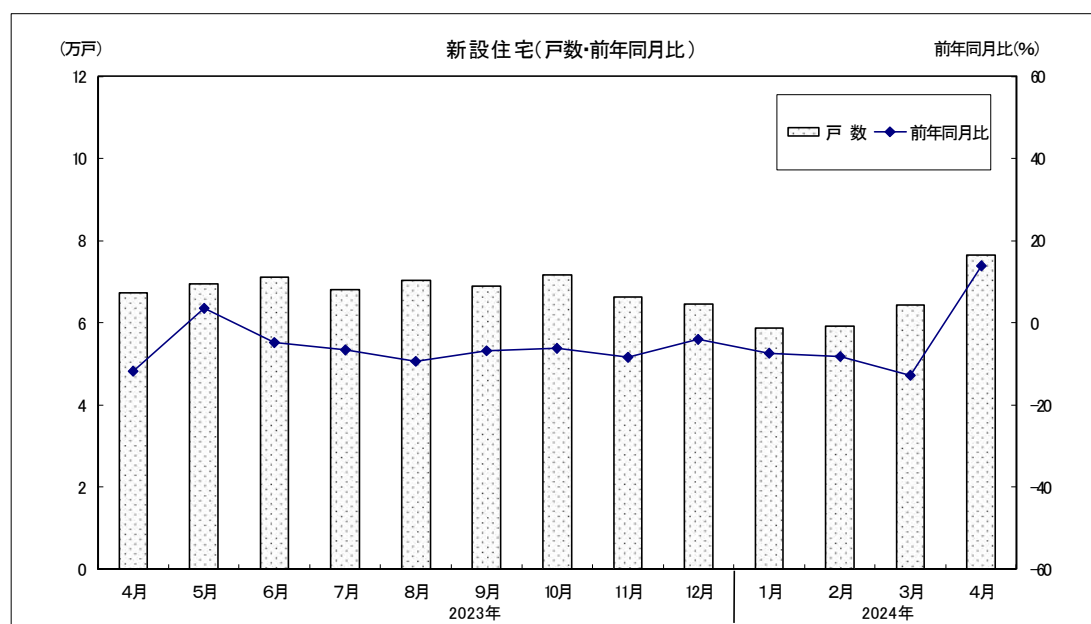
2024年4月の受注高（元請受注高）は6兆2,134億円（前年同月比24.2%増）となった。そのうち、公共機関からの受注高は1兆5,772億円（前年同月比21.4%増）、民間等からの受注高は4兆6,362億円（前年同月比25.2%増）であった。また、下請受注高は4兆1,720億円（前年同月比25.1%増）であった。



出典：政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建設工事受注動態統計 記者発表資料」

2. 住宅着工

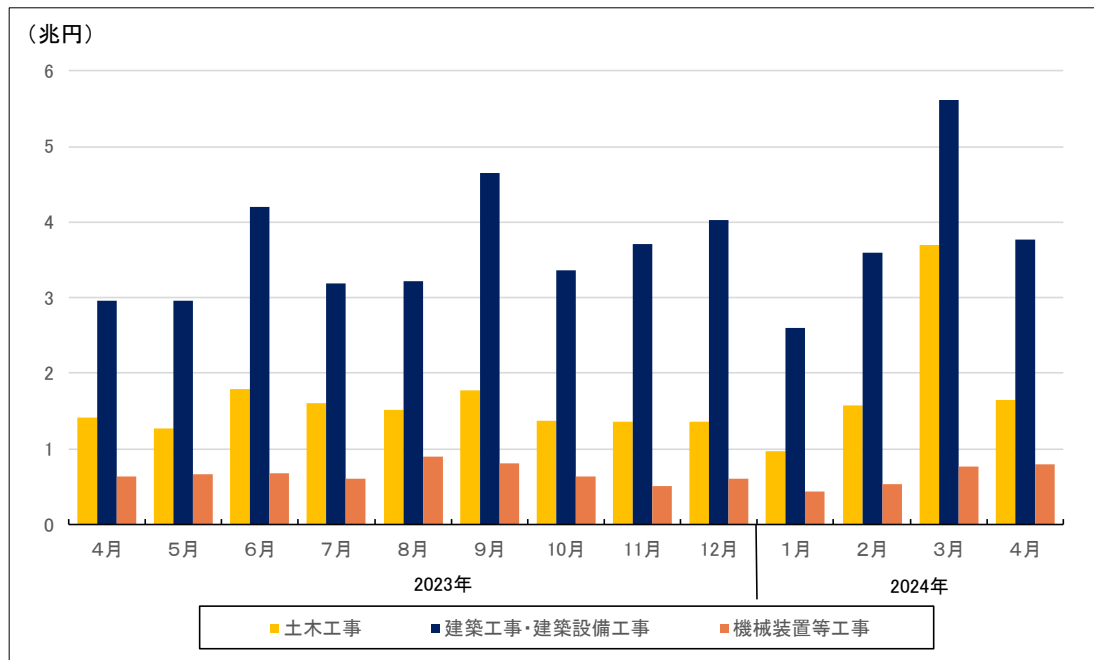
2024年4月の新設住宅着工は76,583戸（前年同月比13.9%増）となった。そのうち、持家は17,878戸（前年同月比3.9%減）、貸家は34,598戸（前年同月比20.6%増）、分譲住宅は22,955戸（前年同月比16.5%増）であった。



出典：政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建築着工統計 記者発表資料」

3. 建設工事の元請受注高（土木、建築、設備）

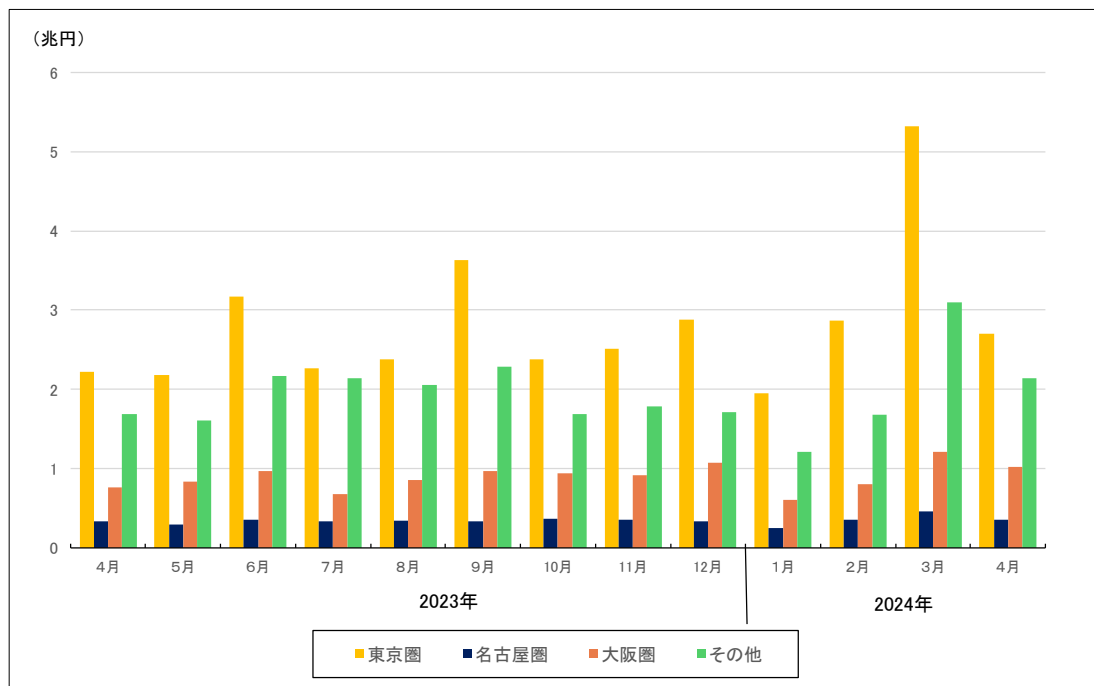
2024 年 4 月の土木工事の元請受注高は、1 兆 6,480 億円（前年同月比 16.6%増）、建築工事・建築設備工事の元請受注高は、3 兆 7,671 億円（前年同月比 27.4%増）、機械装置等工事の元請受注高は、7,983 億円（前年同月比 26.5%増）であった。



出典：政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建設工事受注動態統計 記者発表資料」

4. 建設工事の元請受注高（三大圏（東京圏、名古屋圏、大阪圏）とその他）

2024 年 4 月の東京圏の元請受注高は 2 兆 7,037 億円（前年同月比 21.8%増）、名古屋圏の元請受注高は 3,519 億円（前年同月比 5.6%増）、大阪圏の元請受注高は 1 兆 194 億円（前年同月比 34.8%増）、その他の元請受注高は 2 兆 1,384 億円（前年同月比 26.3%増）であった。



出典：政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建設工事受注動態統計 記者発表資料」

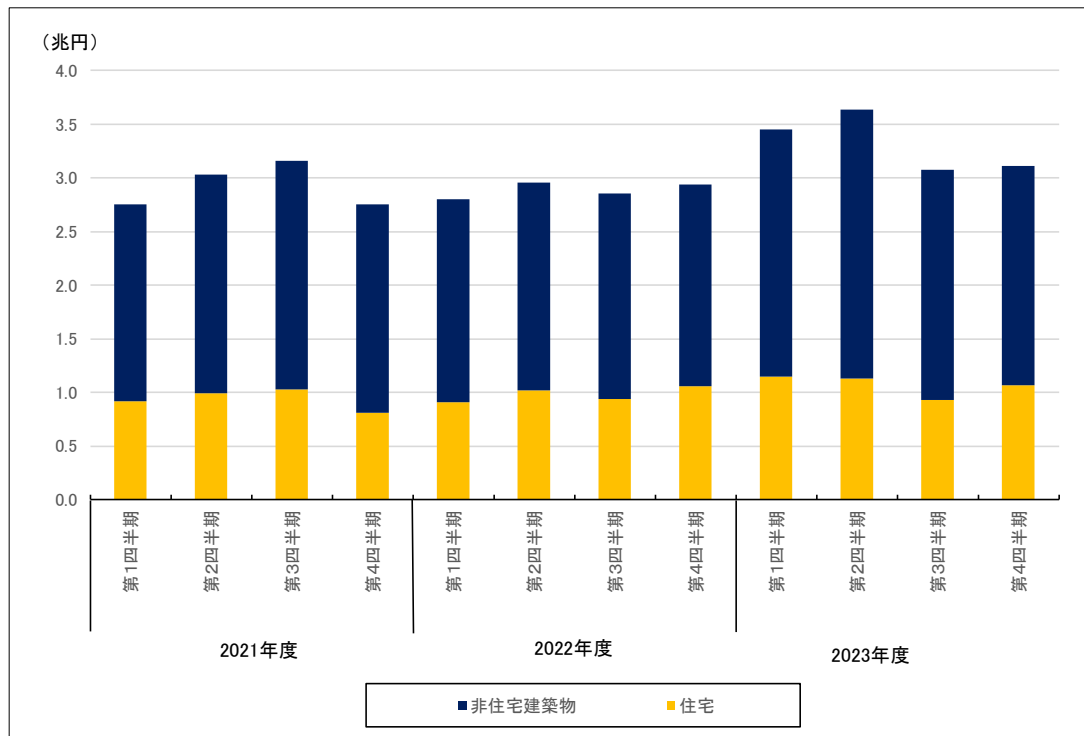
東京圏：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県

名古屋圏：愛知県、岐阜県、三重県

大阪圏：大阪府、兵庫県、京都府、奈良県

5. 建築物リフォーム・リニューアル調査（四半期単位）

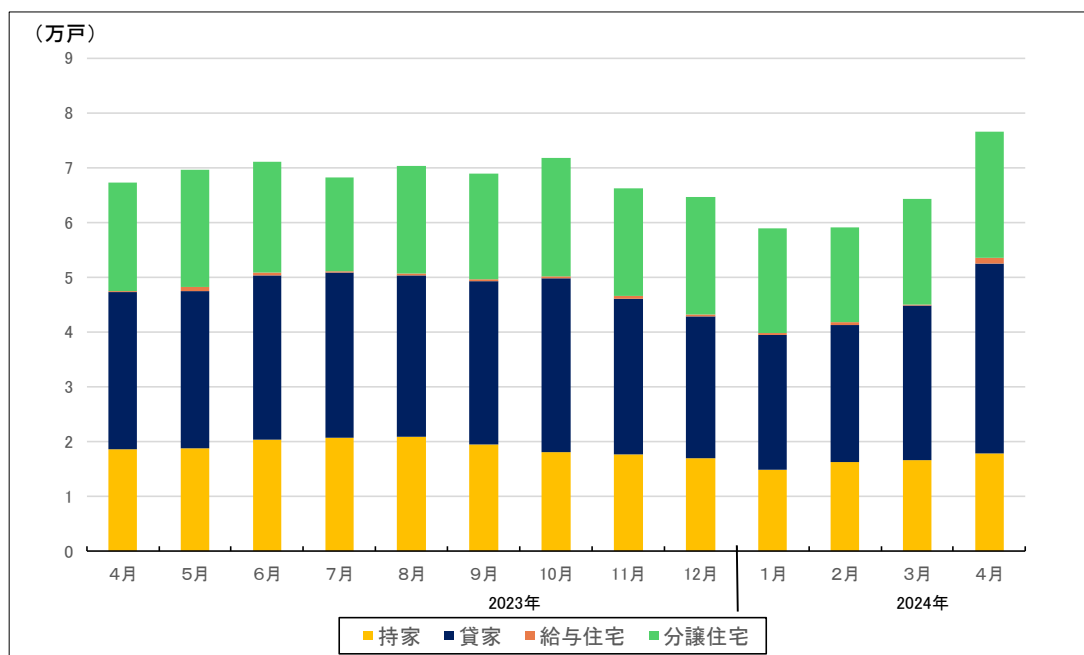
2023 年度第 4 四半期の建築物リフォーム・リニューアル工事の受注高の合計は 3 兆 1,155 億円（前年同期比 6.1%増）となった。そのうち、住宅は 1 兆 668 億円（同 1.1%増）、非住宅建築物は 2 兆 487 億円（同 9.0%増）であった。



出典：政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建築物リフォーム・リニューアル調査 記者発表資料」

6. 住宅着工（持家、貸家、給与住宅、分譲住宅）

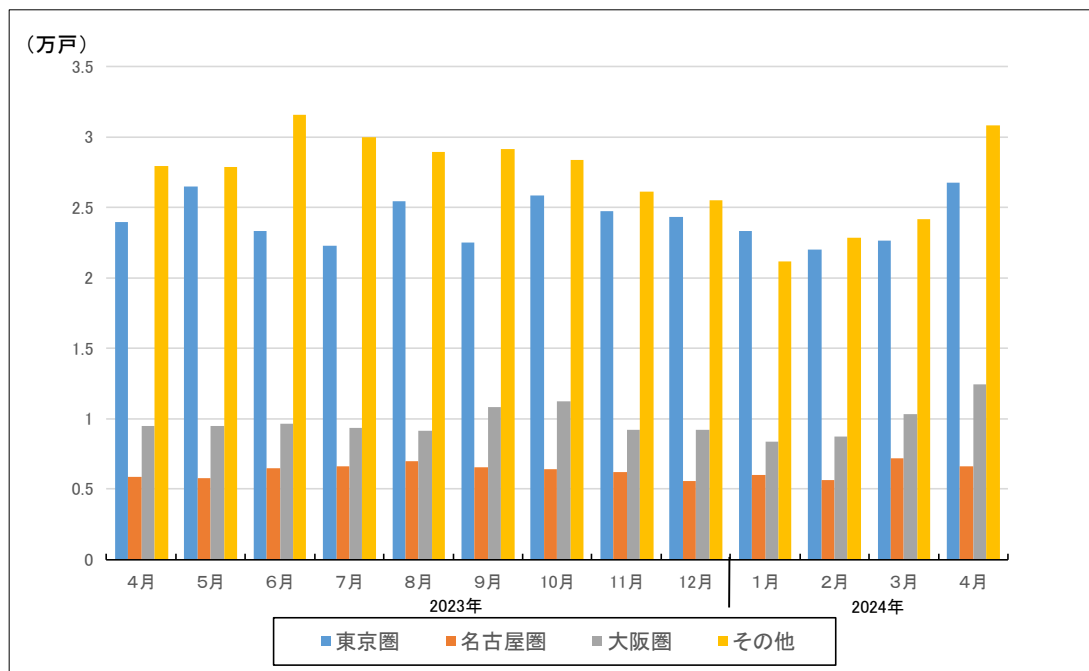
2024 年 4 月の新設住宅着工は 76,583 戸（前年同月比 13.9%増）となった。そのうち、持家は 17,878 戸（前年同月比 3.9%減）、貸家は 34,598 戸（前年同月比 20.6%増）、給与住宅は 1,152 戸（前年同月比 331.5%増）、分譲住宅は 22,955 戸（前年同月比 16.5%増）であった。



出典：政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建築着工統計 記者発表資料」

7. 住宅着工（三大圏（東京圏、名古屋圏、大阪圏）とその他）

2024年4月の東京圏の新設住宅着工戸数は26,747戸（前年同月比11.7%増）、名古屋圏の新設住宅着工戸数は6,643戸（前年同月比13.8%増）、大阪圏の新設住宅着工戸数は12,392戸（前年同月比30.4%増）、その他の新設住宅着工戸数は、30,801戸（前年同月比10.1%増）であった。



出典：政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建築着工統計 記者発表資料」

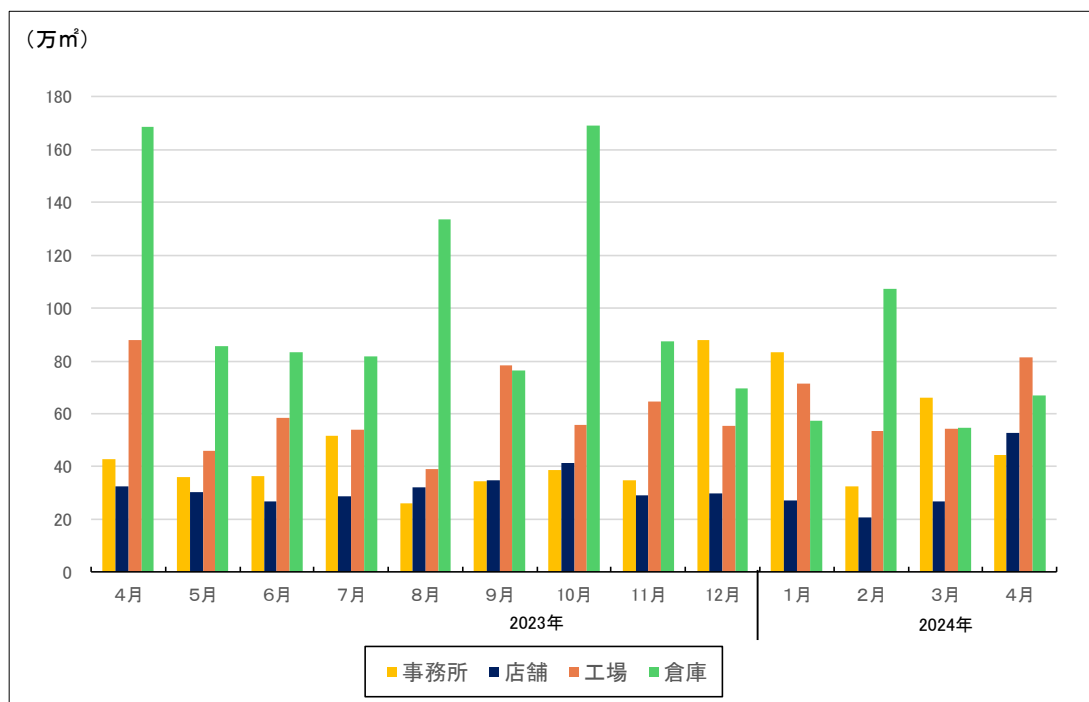
東京圏：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県

名古屋圏：愛知県、岐阜県、三重県

大阪圏：大阪府、兵庫県、京都府、奈良県

8. 住宅着工（民間非居住建築物の床面積（事務所、店舗、工場、倉庫）

2024年4月の民間非居住建築物の床面積は356万㎡（前年同月比18.2%減）となった。そのうち、事務所の床面積は44万4千㎡（前年同月比3.4%増）、店舗の床面積は52万9千㎡（前年同月比62.2%増）、工場の床面積は81万3千㎡（前年同月比7.6%減）、倉庫の床面積は66万9千㎡（前年同月比60.3%減）であった。



出典：政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建築着工統計 記者発表資料」

Ⅱ 交通分野

1. 旅客輸送

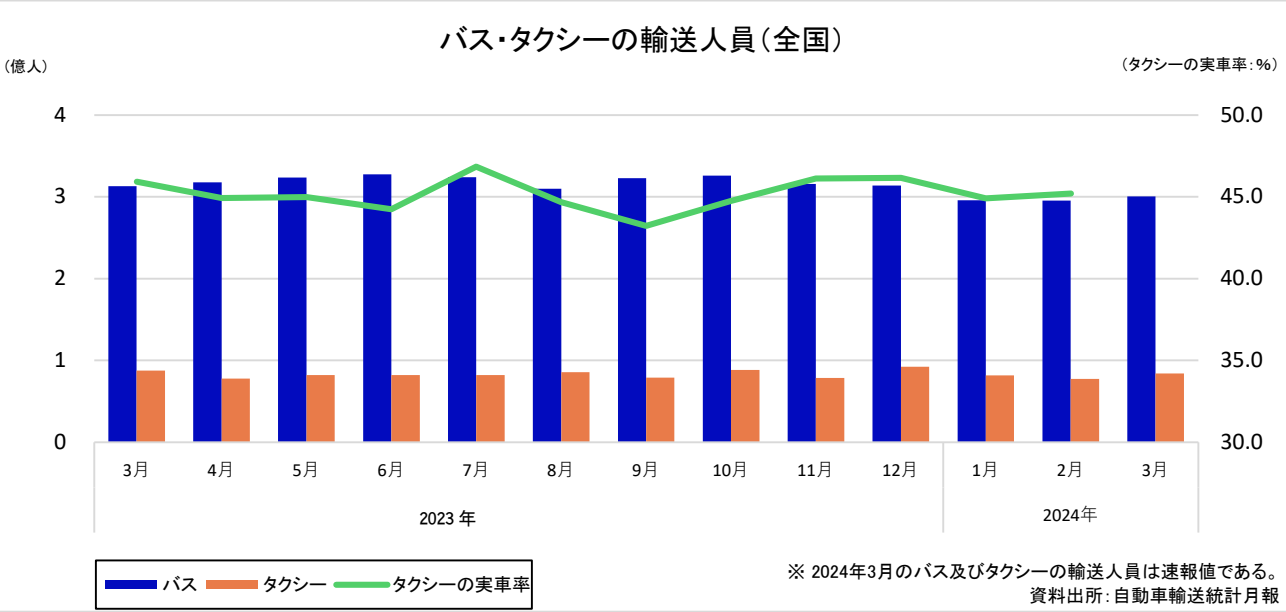
(1) バス・タクシー

2024 年 3 月のバス^(注1)の輸送人員は、3 億 60 万人（前年同月比 4.0%減）となった。

2024 年 3 月のタクシー^(注2)の輸送人員は、8,405 万人（前年同月比 4.0%減）となった。

(注1) 乗車定員 11 人以上の乗合バス。

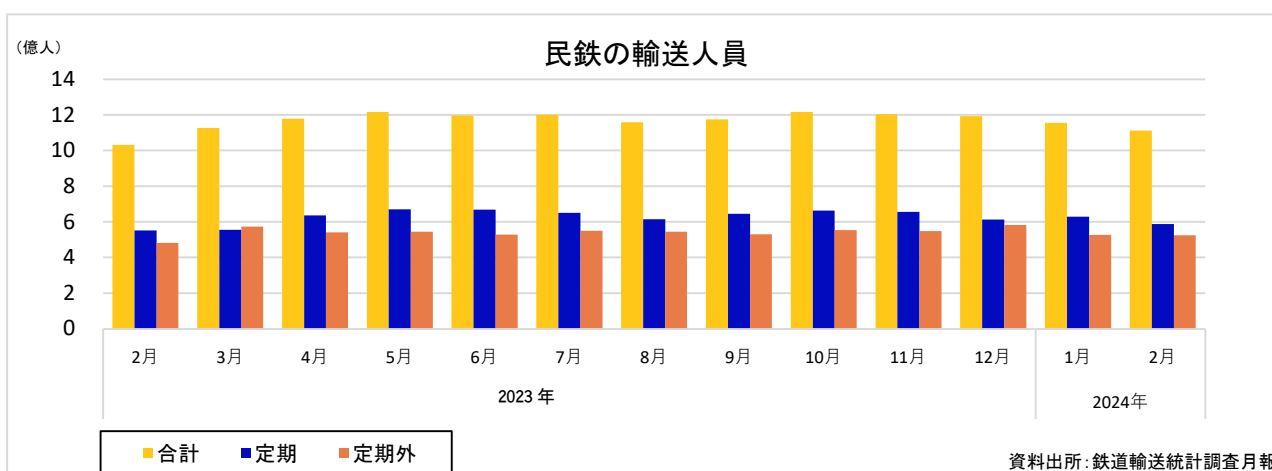
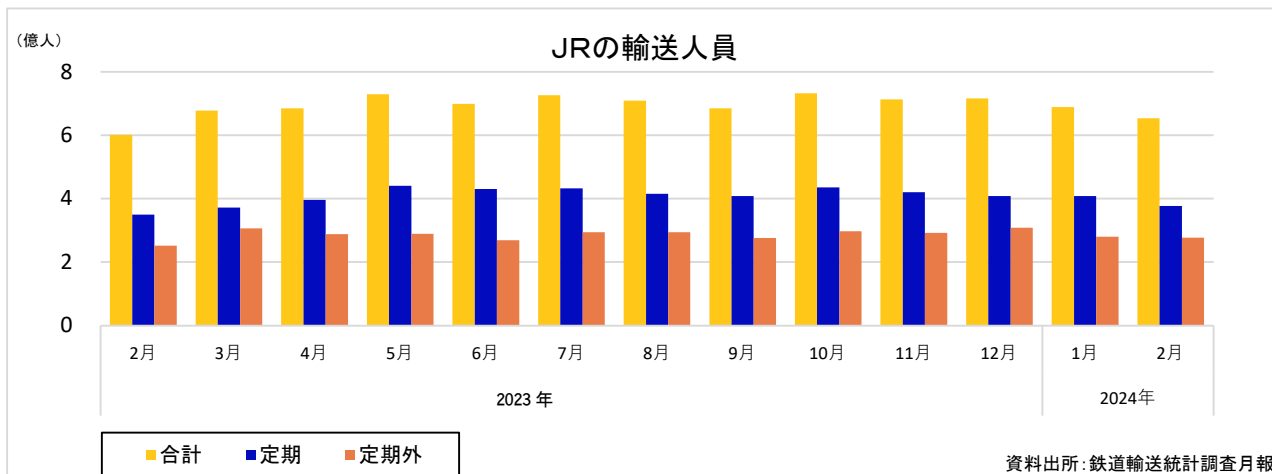
(注2) 乗車定員 10 人以下の営業用乗用車。



(2) 鉄道

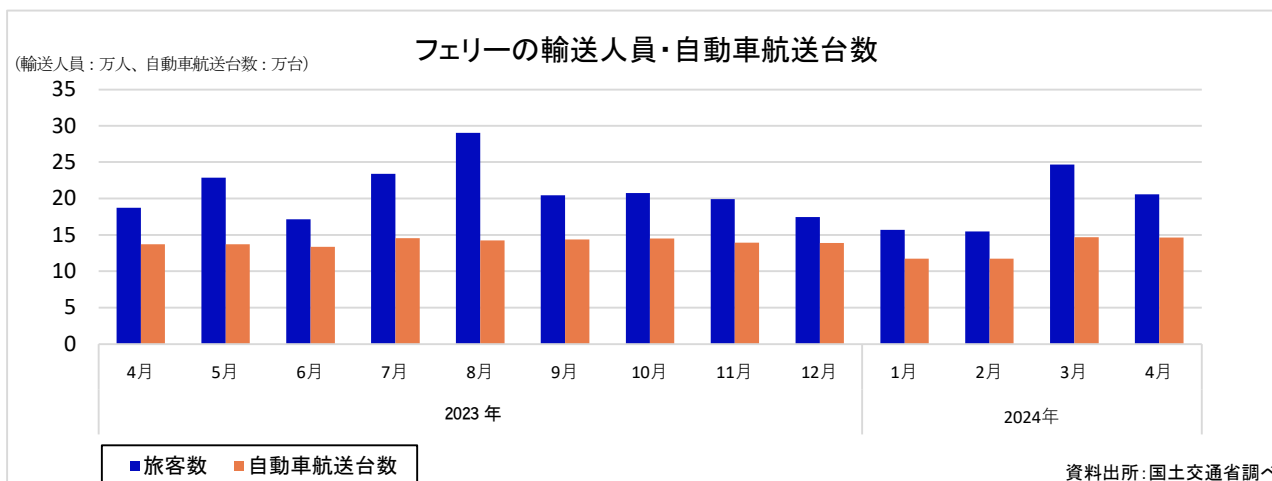
2024年2月のJRの輸送人員は、6億5,281万人（前年同月比8.7%増）となった。そのうち、定期は3億7,617万人（前年同月比7.7%増）、定期外は2億7,664万人（前年同月比10.1%増）であった。

2024年2月の民鉄の輸送人員は11億1,281万人（前年同月比7.8%増）となった。そのうち、定期は5億8,772万人（前年同月比6.6%増）、定期外は5億2,509万人（前年同月比9.2%増）であった。



(3) フェリー

2024年4月の長距離フェリーの輸送人員は21万人（前年同月比9.8%増）、自動車航送台数は15万台（前年同月比6.8%増）となった。

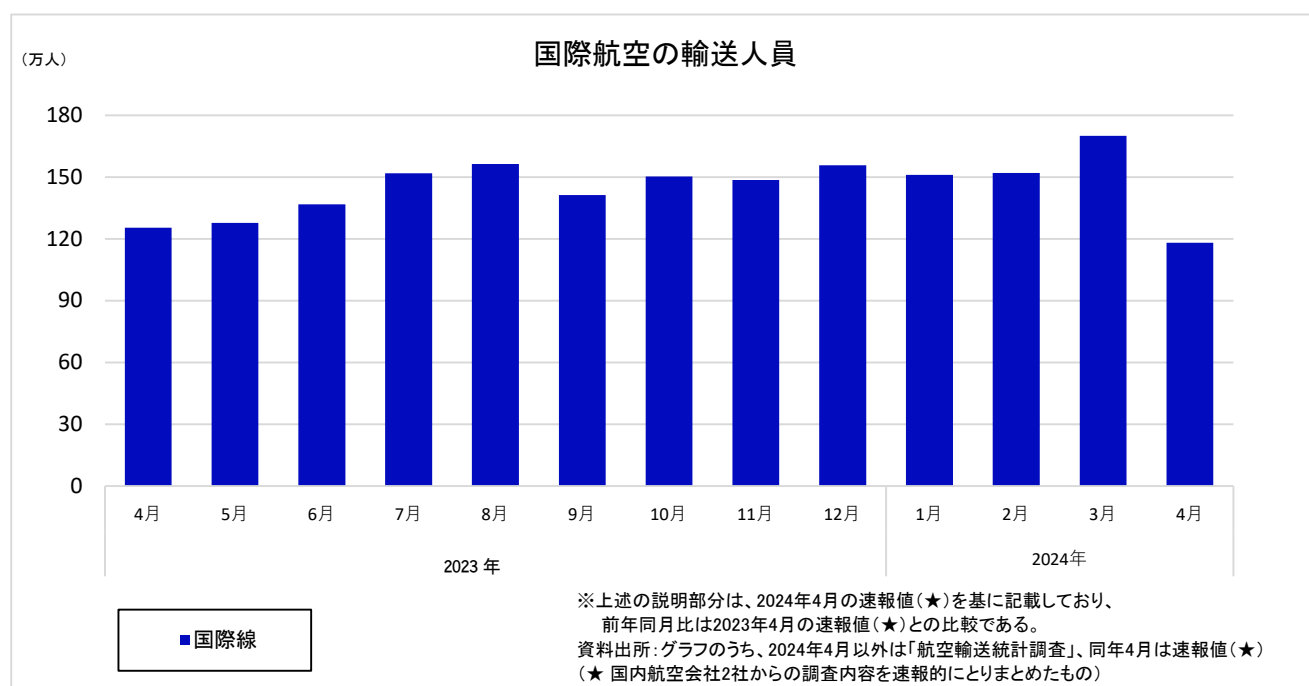
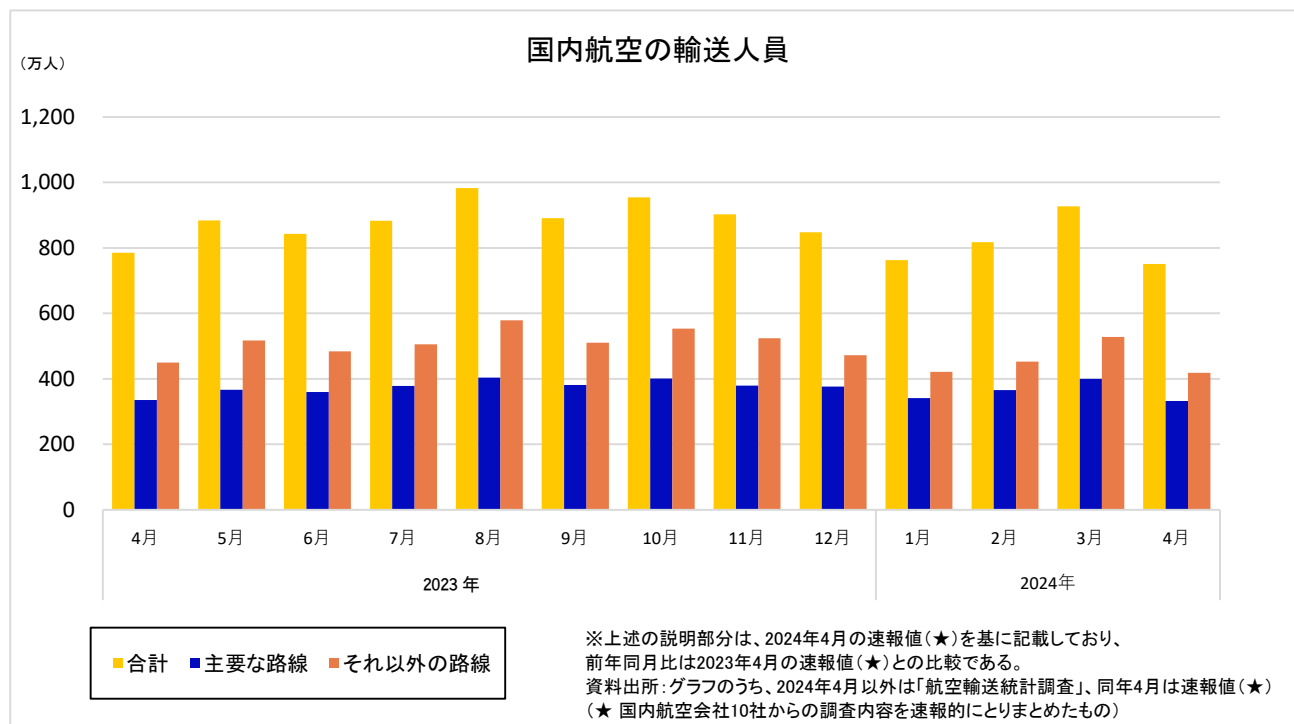


(4) 航空

2024年4月の国内線の輸送人員は、751万人（前年同月比0.3%減）となった。そのうち、主要な路線^(注5)における輸送人員は332万人（前年同月比0.9%減）、それ以外の路線における輸送人員は418万人（前年同月比0.2%減）であった。

2024年4月の国際線の輸送人員は、118万人（前年同月比14.2%増）となった。

(注5) 新千歳、東京（羽田）、東京（成田）、大阪（伊丹）、関西、福岡、沖縄（那覇）の7つの空港を相互に結ぶ路線である。



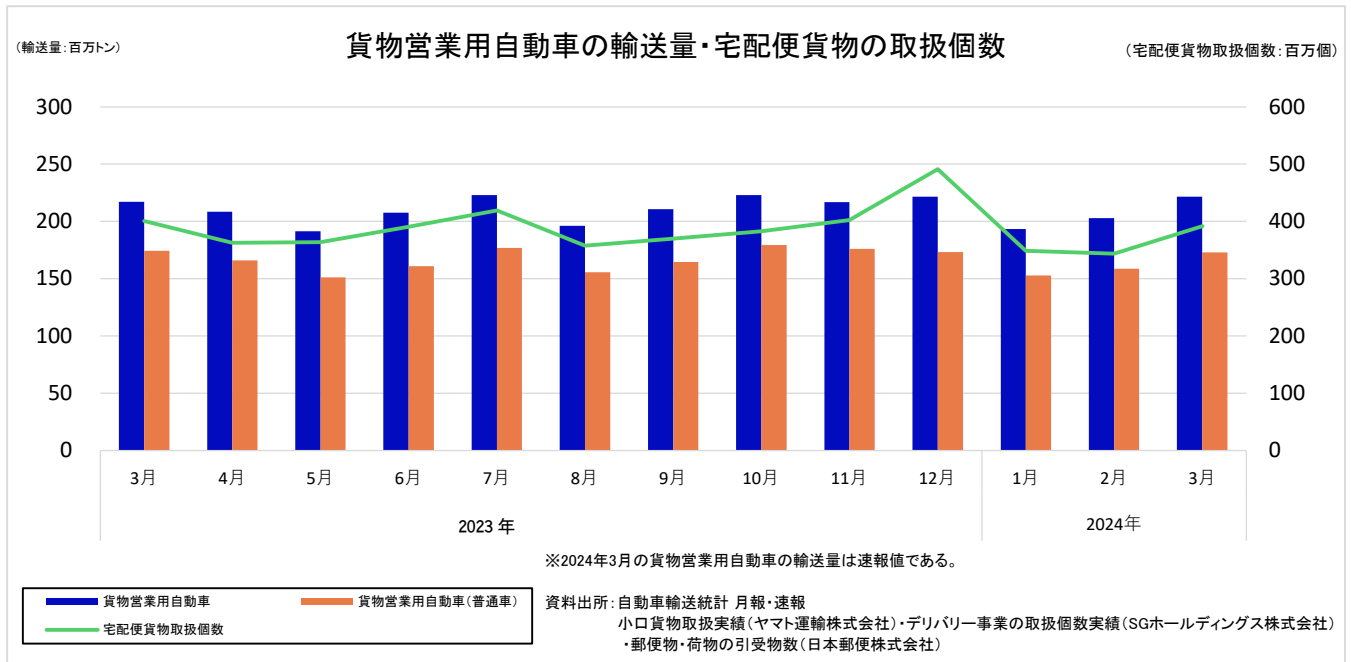
2. 貨物輸送

(1) 自動車

2024年3月の貨物営業用自動車の輸送量は、2億2,148万トン（前年同月比2.0%増）となった。そのうち、貨物営業用自動車（普通車）^(注6)は1億7,289万トン（前年同月比0.9%減）であった。

2024年3月の宅配便貨物の取扱事業者（大手3社）による宅配便貨物の取扱個数は、3億9,206万個（前年同月比2.1%減）となった。

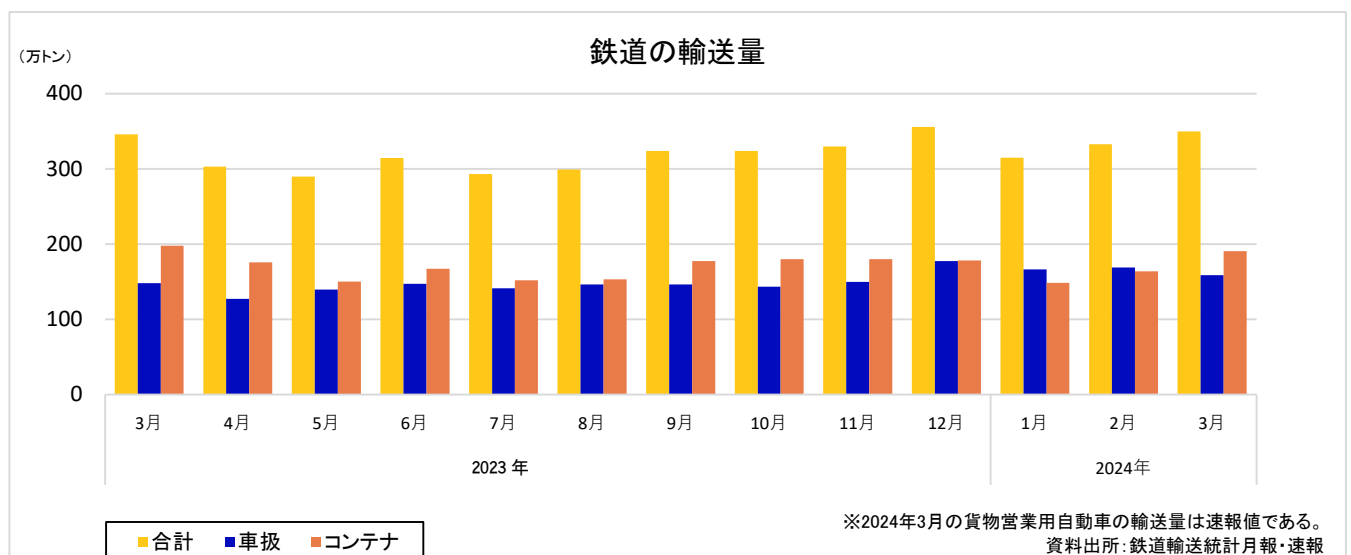
（注6）普通自動車は、小型自動車、軽自動車、大型特殊自動車及び小型特殊自動車以外の自動車である（道路運送車両法施行規則別表第1）。5つの自動車の種別は、大きさ、構造、総排気量等の基準により分類され、総排気量の場合、小型自動車は660超2,000cc以下、軽自動車は660cc以下、普通自動車は2,000cc超の区分によっておおむね分類される。



(2) 鉄道

2024年3月の鉄道の輸送量は、349万トン（前年同月比1.1%増）となった。そのうち、車扱^(注7)は159万トン（前年同月比7.3%増）、コンテナは191万トン（前年同月比3.6%減）であった。

（注7）車扱貨物（しゃあつかいかもつ）を略して記載しており、貨車を一両単位で借り切って輸送する貨物列車のことである。

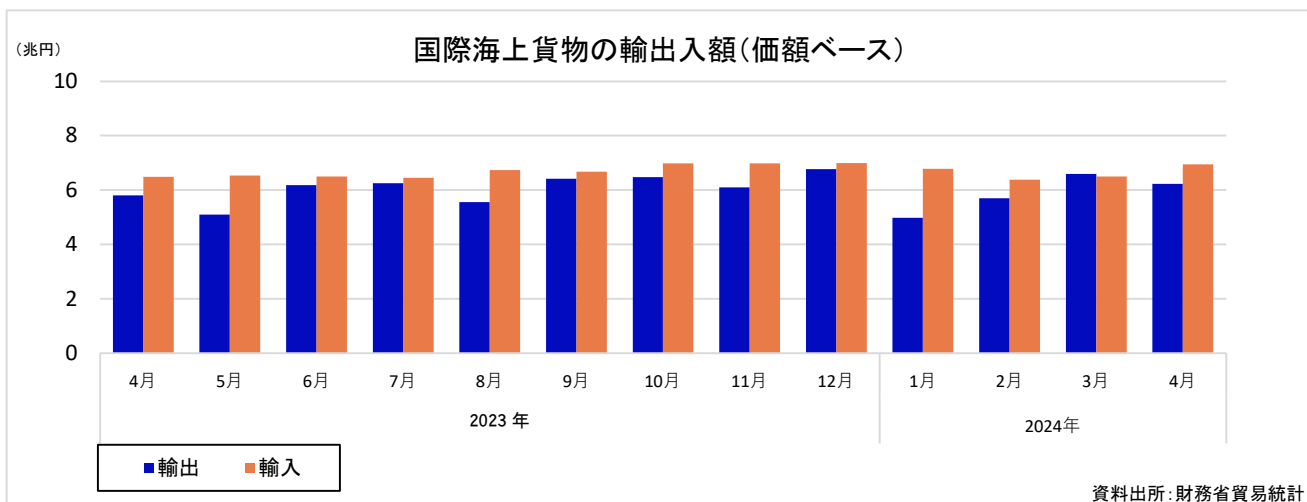
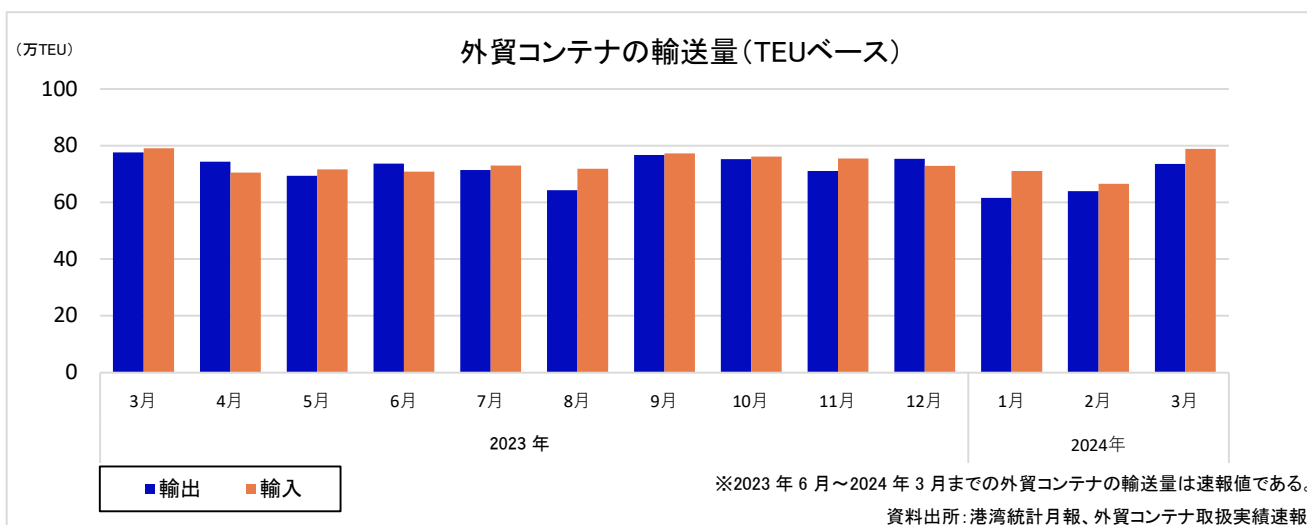
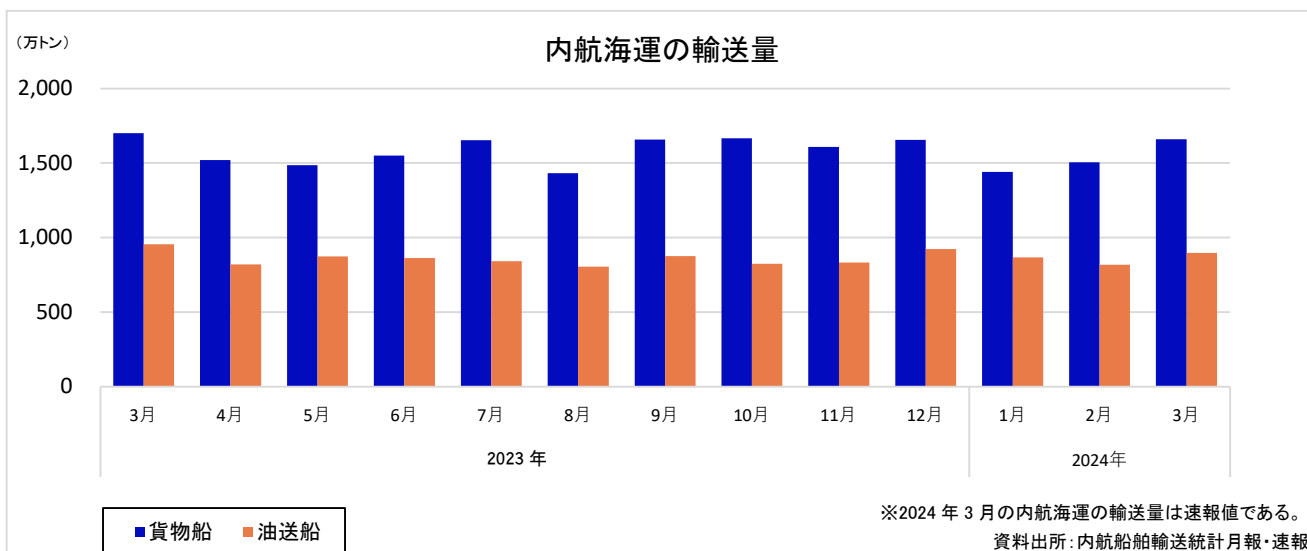


(3) 海運

2024 年 3 月の内航海運の輸送量は、貨物船 1,660 万トン（前年同月比 2.4%減）、油送船 897 万トン（前年同月比 6.1%減）となった。

2024 年 3 月の外航海運（外貿コンテナ）の輸送量は、輸出 74 万 TEU（前年同月比 0.8%減）、輸入 79 万 TEU（前年同月比 1.1%減）となった。

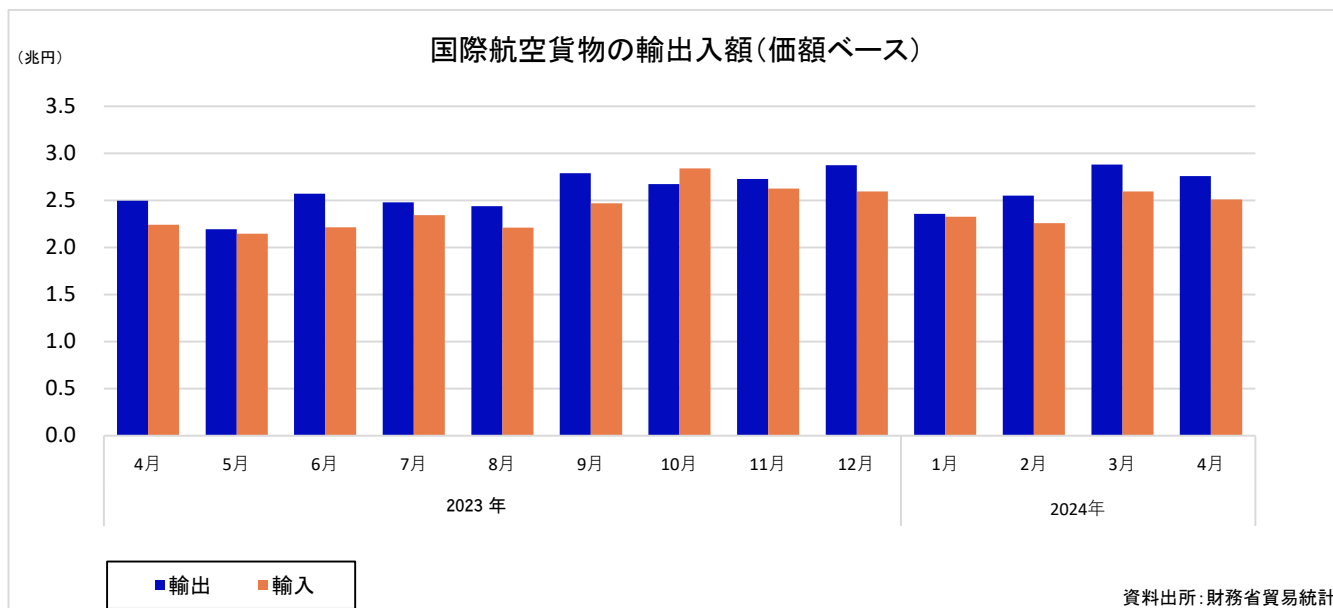
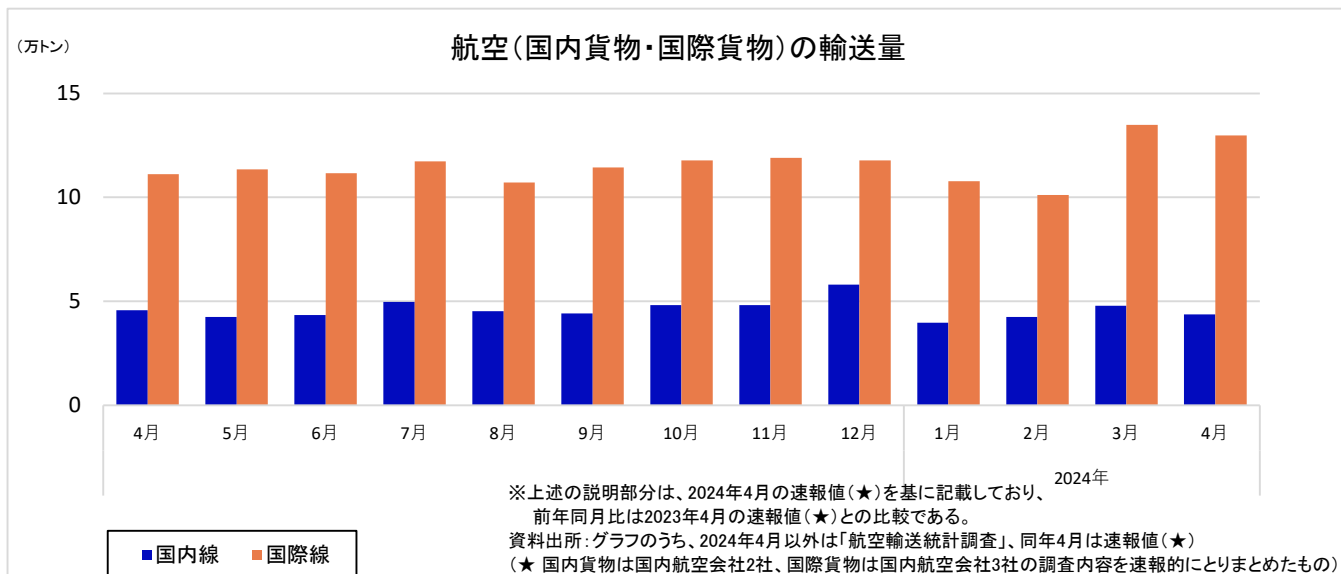
2024 年 4 月の国際海上貨物（価額ベース）は、輸出 6.2 兆円（前年同月比 7.3%増）、輸入 6.9 兆円（前年同月比 7.0%増）となった。



(4) 航空

2024年4月の航空（国内貨物・国際貨物）の輸送量は、国内線4.4万トン（前年同月比2.2%減）、国際線13.0万トン（前年同月比5.7%増）となった。

2024年4月の国際航空貨物（価額ベース）は、輸出2.8兆円（前年同月比10.6%増）、輸入2.5兆円（前年同月比12.0%増）となった。

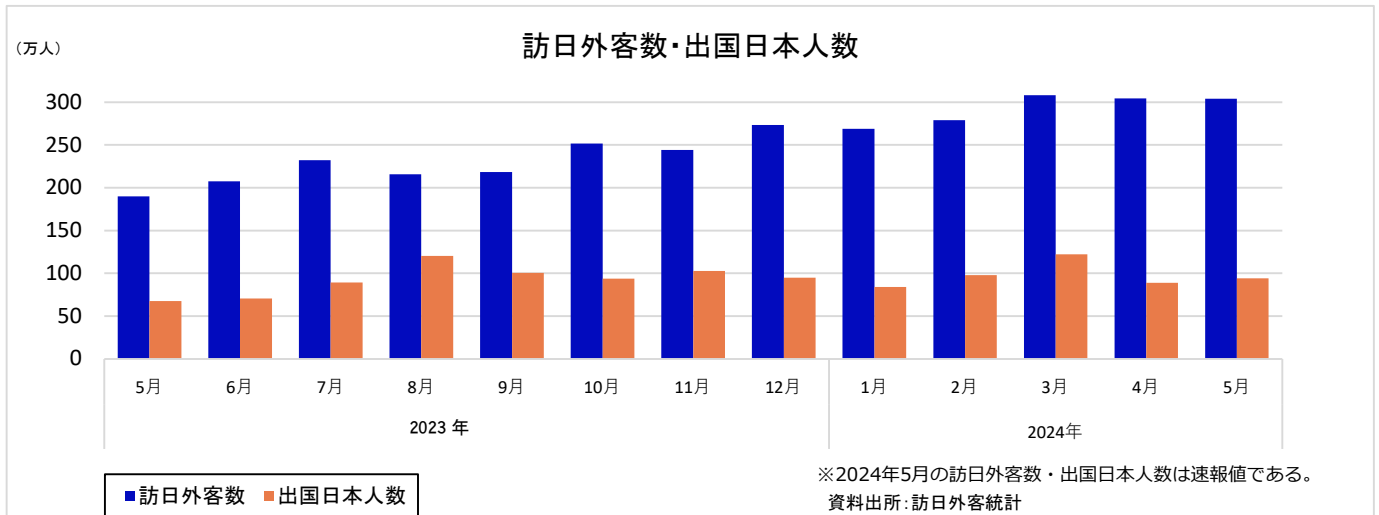


3. 観光分野

(1) 訪日外客数、出国日本人数

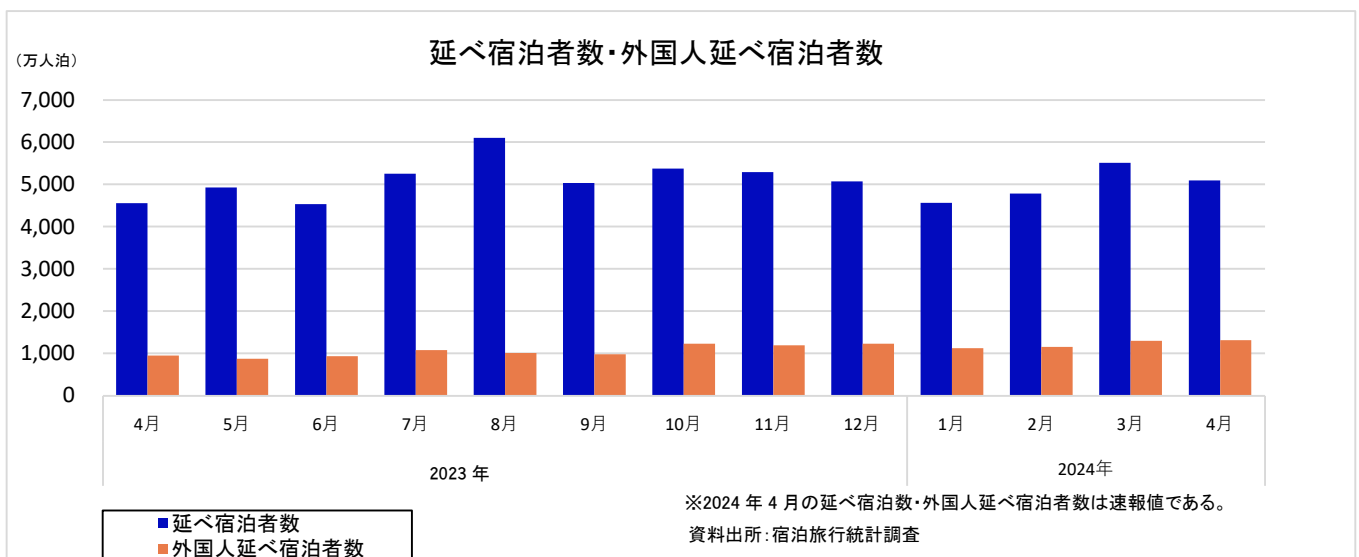
2024 年 5 月の訪日外客数は、304 万人（前年同月比 60.1%増）となった。そのうち、韓国は 74 万人（前年同月比 43.3%増）、中国は 55 万人（前年同月比 305.5%増）、台湾は 47 万人（前年同月比 53.6%増）、香港は 22 万人（前年同月比 40.9%増）であった。

また、2024 年 5 月の出国日本人数は、94 万人（前年同月比 39.4%増）となった（ただし、2019 年同月比は 34.5%減）。



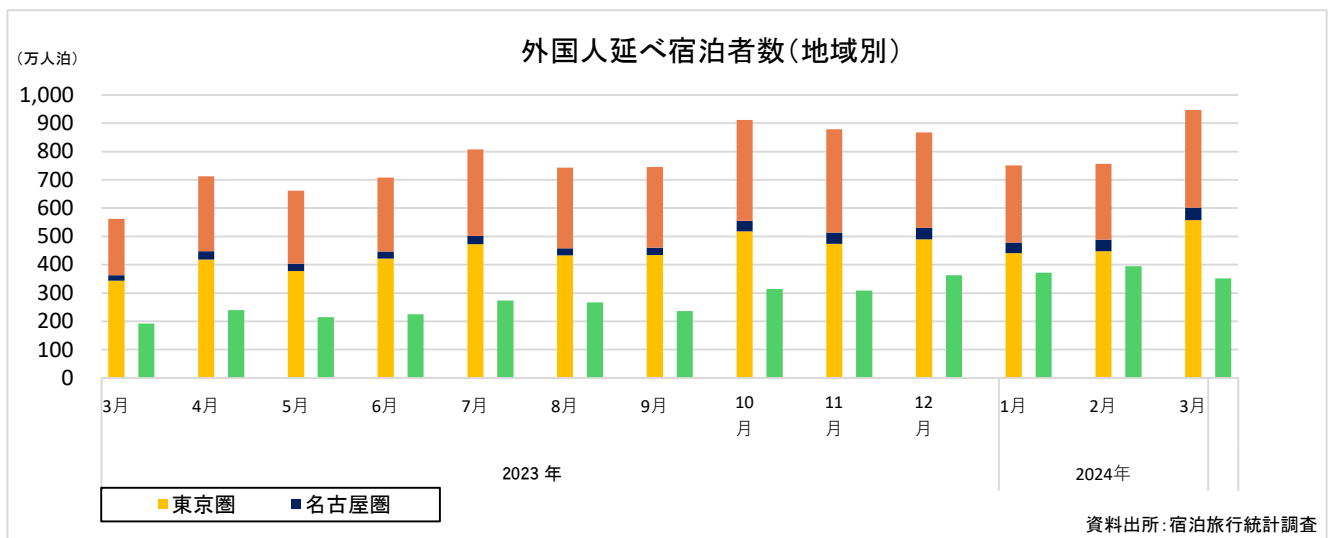
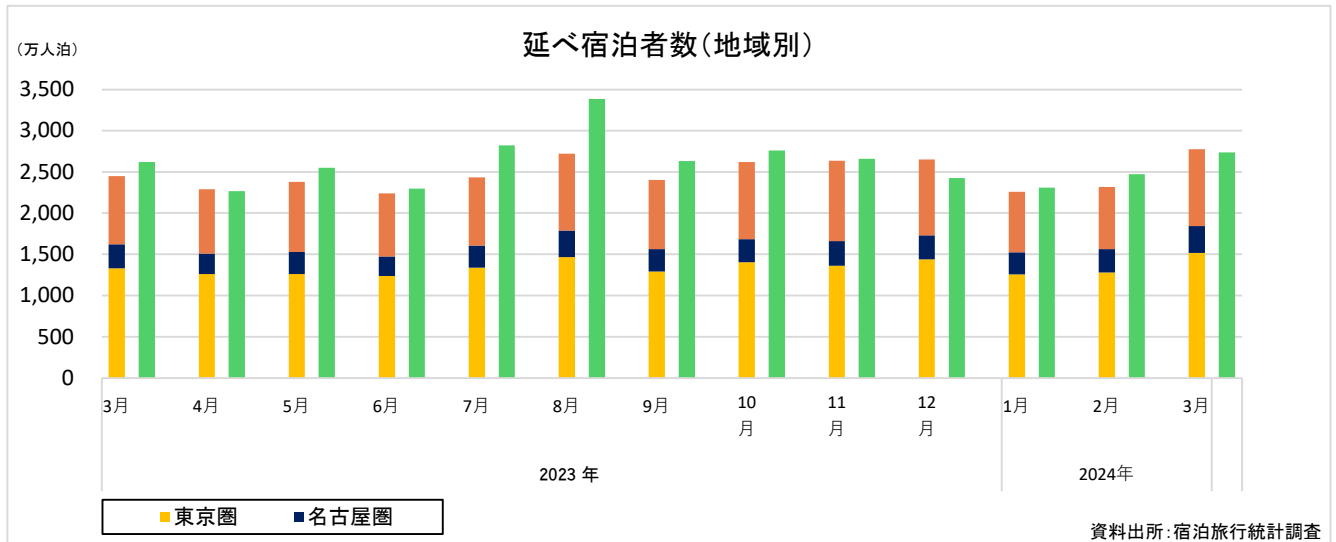
(2) 宿泊者数

2024 年 4 月の延べ宿泊者数は、5,096 万人泊（前年同月比 11.9%増）となった。そのうち、外国人延べ宿泊者数は、1,315 万人泊（前年同月比 38.1%増）であり、その割合は 25.8%であった。



2024 年 3 月の延べ宿泊者数（5,511 万人泊）のうち、東京圏は 1,517 万人泊（前年同月比 14.1%増）、名古屋圏は 328 万人泊（前年同月比 11.5%増）、大阪圏は 930 万人泊（前年同月比 12.7%増）、その他は 2,737 万人泊（前年同月比 4.5%増）であった。

2024 年 3 月の外国人延べ宿泊者数（1,298 万人泊）のうち、東京圏は 557 万人泊（前年同月比 62.2%増）、名古屋圏は 45 万人泊（前年同月比 123.0%増）、大阪圏は 345 万人泊（前年同月比 73.5%増）、その他は 351 万人泊（前年同月比 82.6%増）であった。



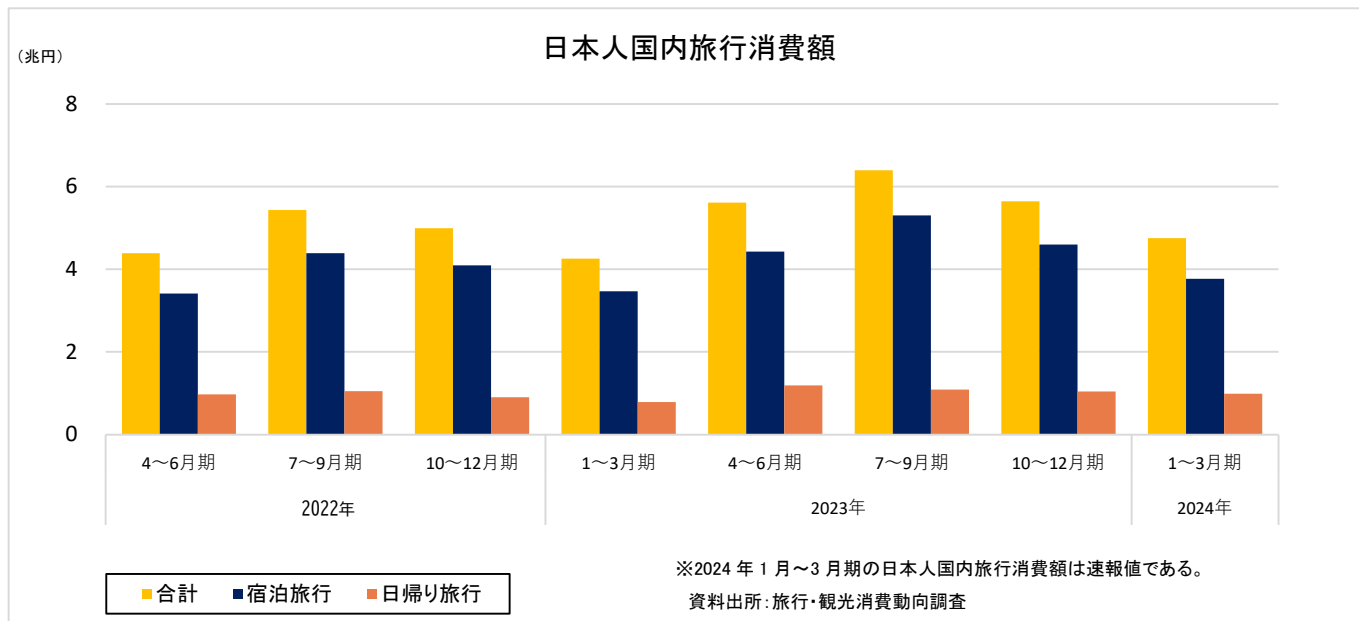
東京圏：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県

名古屋圏：愛知県、岐阜県、三重県

大阪圏：大阪府、兵庫県、京都府、奈良県

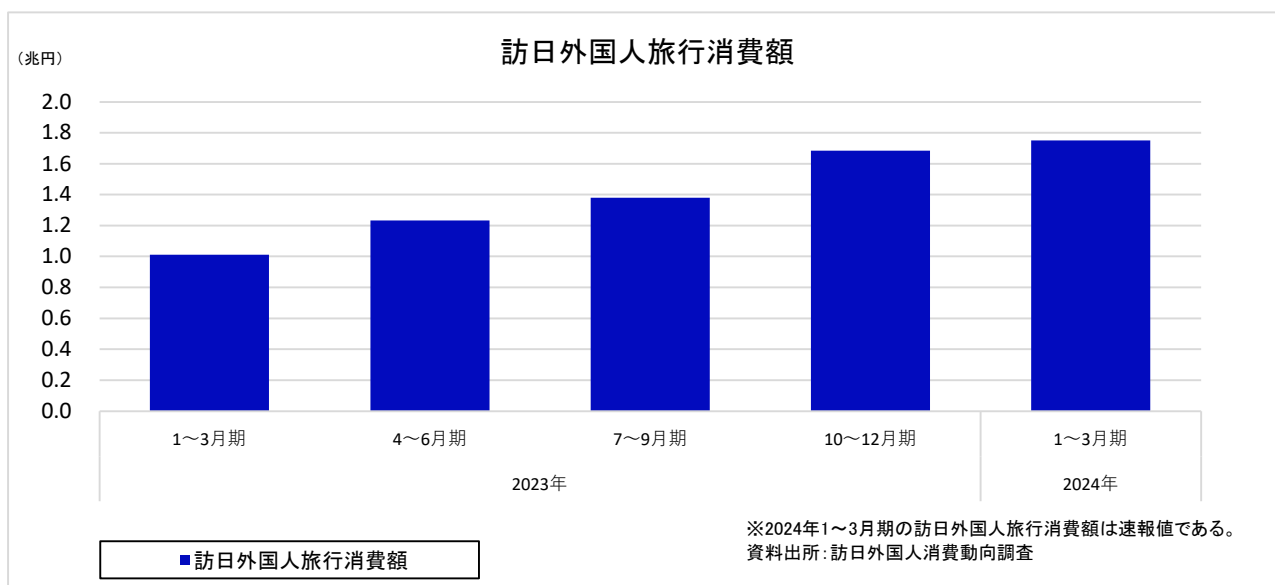
(3) 日本人国内旅行消費

2024年1～3月期の日本人国内旅行消費額は、4兆7,574億円（前年同期比11.8%増）となった。そのうち、宿泊旅行は3兆7,670億円（前年同期比8.7%増）、日帰り旅行は9,903億円（前年同期比25.2%増）であった。



(4) 訪日外国人旅行消費

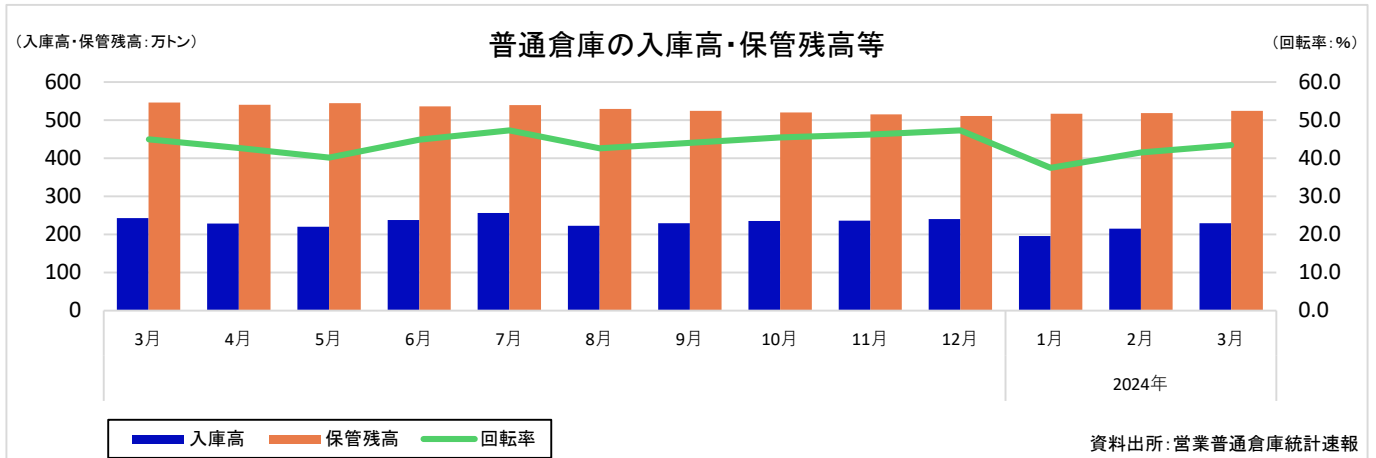
2024年1～3月期の訪日外国人旅行消費額は、1兆7,505億円（前年同期比73.3%増）となった。



4. その他

(1) 倉庫

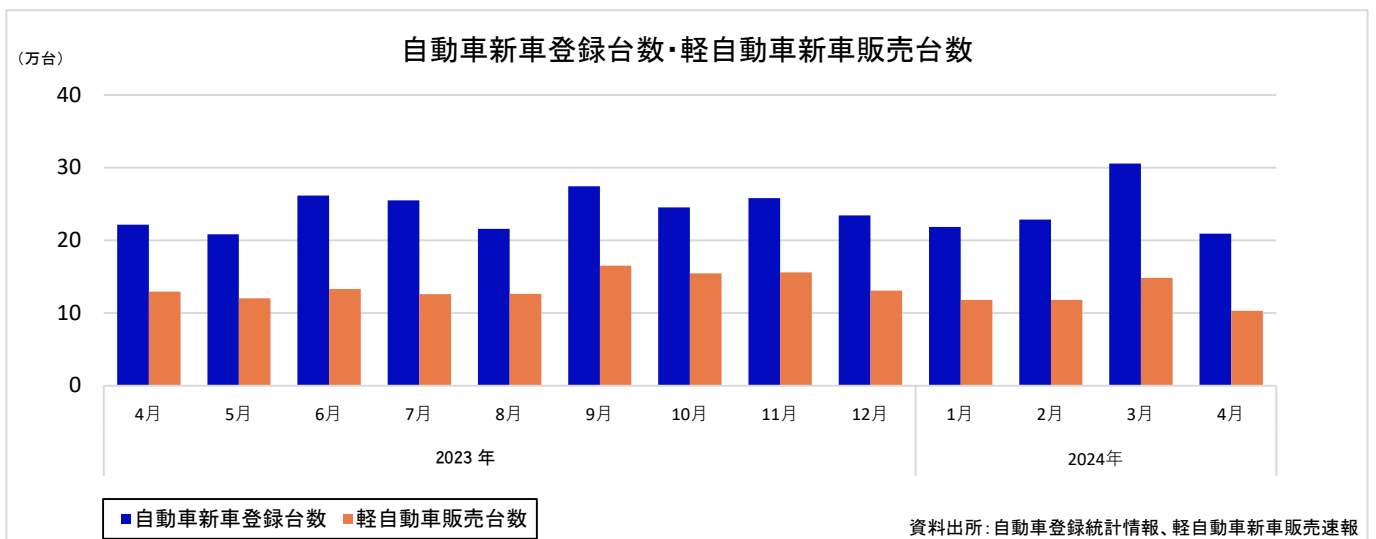
2024 年 3 月の普通倉庫の入庫高は、229 万トン（前年同月比 5.8%減）、保管残高は 524 万トン（前年同月比 4.0%減）、回転率 43.4%となった。



(2) 自動車新車登録台数、軽自動車販売台数

2024 年 4 月の自動車新車登録台数は、21 万台（前年同月比 5.6%減）となった。そのうち、旅客車登録台数は 18.1 万台（前年同月比 5.9%減）、貨物車登録台数は 2 万台（前年同月比 5.7%減）であった。

2024 年 4 月の軽自動車販売台数は、10 万台（前年同月比 20.7%減）となった。

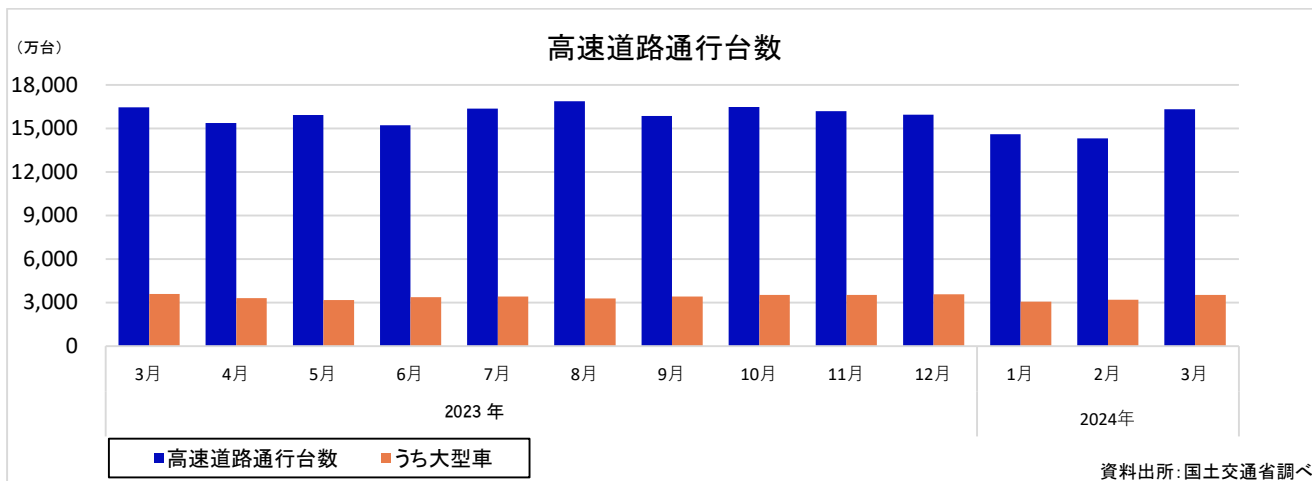


(3) 自動車保有車両数

2024 年 3 月の自動車保有車両数は、8,259 万台（前年同月比 0.1%増）となった。

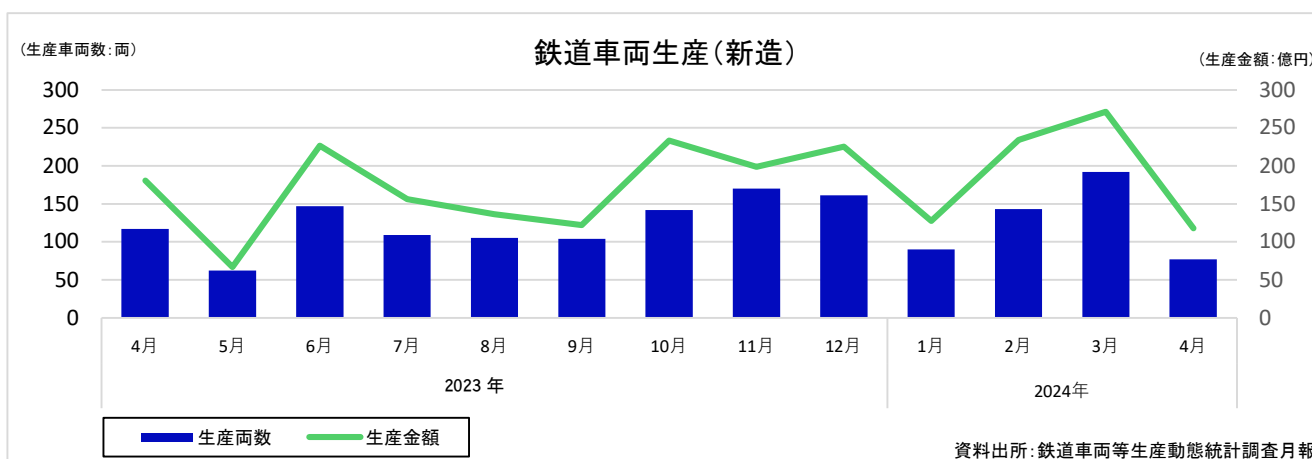
(4) 高速道路通行台数

2024 年 3 月の高速道路通行台数は、16,318 万台（前年同月比 0.9%減）となった。そのうち、大型車通行台数は、3,514 万台（前年同月比 2.3%減）、東名高速道路通行台数は、1,346 万台（前年同月比 0.6%減）であった。



(5) 鉄道車両生産

2024 年 4 月の鉄道車両（新造）の生産車両数及び生産金額は、それぞれ 77 両、118 億円となった。



(6) 造船

2024 年 4 月の造船（竣工）の隻数、トン数及び船価は、それぞれ 22 隻、737,276G/T、1,287 億円となった。

※G/T…Gross Tonnage（総トン数）の略

